

(活動報告書様式)

団体名	かほく地域創造青年会議		
事業名	一夜限りのかほく うまいもの横丁・よるのどうぶつえん		
助成事業区分	協働助成事業(テーマ希望型)【テーマ:やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	河北町	事業費	1,655,423 円
		うち助成金額	1,000,000 円



■事業の目的

河北町には、様々な個人、団体が地域活性化を目的に活動をしているが、単体での活動が多く、大きな成果が得られていないのが現状である。若い世代が主導となり、世代間、異業種間の垣根を超えたつながりを創出することで、町民のまちづくりに対する当事者意識の醸成と参画の契機とし、継続的なまちづくり事業を行うことを目的とする。

■実施内容

開催日時：8月5日(土)

開催場所：河北町役場駐車場、河北町児童動物公園

来場者数：約1万人程度

・河北町の地域資源である、「食」、「場所」、「人」を活用したまちおこし事業として、河北の誇る「うまいもの」を楽しみながら、来場

者・出店者・運営者が交流を図れる場を提供した。

・町内の飲食店、農商工業従事者、漁業組合、行政関係等が協力し24のブースを出店。

・町民参加型のステージイベントとして、かほくスリッパ飛ばし大会を実施。特産品を参加景品として協力してもらい、町内の農商工業のPRを行った。

・河北町児童動物公園では、小動物とのふれあい体験、鮎のつかみ取り、べにのすけマジックショー、県産木材を使用した木工クラフトを開催した。

・12回の会議を実施し行政、関係各所、多くの町民の協力を得て事業構築し、青年世代のまちづくりに対する当事者意識の向上と事業構築のノウハウの蓄積を目指した。

■事業の成果

・老若男女、世代、異業種の垣根をこえて一堂に河北町の中心部に集い、賑わいを創出することができた。

・青年世代が事業構築ノウハウを共有するとともに、わが町の将来のために何ができるのかを考え、創造する楽しさ、難しさを体験

したことで、まちづくりを行うための人材育成に役立った。

・広報活動では、集客目的の事業告知だけではなく、町の特産品のPR、町の魅力を町内外に発信することができた。

・本事業を通して、協力団体から協働の申し入れがあり、今後積極的に協働していきたいと考えている。

■今後の展望

・本事業が持続可能な協働のまちづくりのモデルケースとして実証できるように、地域資源を有効活用した魅力的な企画立案とまちづくりができる人材の育成を行い、変革を伴いながら継続的な開催を目指していきたい。

・本事業のみならず、他団体と積極的に協働し、町民が主体的にまちづくりに参画する機会を創出し、まちづくりの輪を広げ、地域振興に結びつけていきたい。

